

## 今年度からの学習評価について(お知らせ)

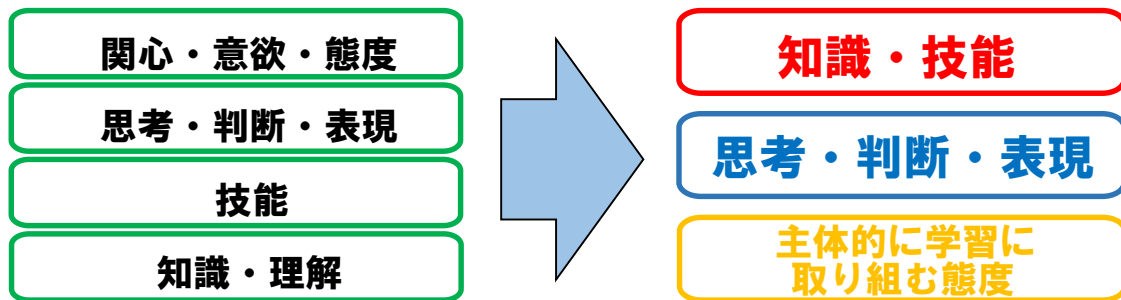
令和3年6月10日

香川大学教育学部附属高松中学校

新しい学習指導要領の全面実施に伴い、今年度から学習評価の仕方が変更になります。

### 各教科における評価の基本構造

学習指導要領の目標及び内容が資質・能力の3つの柱で整理されたことを踏まえ、各教科における観点別学習状況の評価の観点(4または5観点)が、各教科を通じて「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に変更されます。



#### ■知識・技能の評価と評価方法

各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

具体的な評価方法としては、例えばペーパーテストにおける、事実的な知識の習得を問う問題や、知識の概念的な理解を問う問題の理解度等から評価します。また、教科の特質に応じて、生徒が文章による説明をしたり、観察・実験をしたり、式やグラフで表現したりするなど、実際に知識や技能を用いる場面を設けて評価することもあります。

#### ■思考・判断・表現の評価と評価方法

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価します。

具体的な評価方法としては、ペーパーテストのみならず、論述やレポートの作成、発表、グループや学級における話し合い、作品の制作や表現等、またそれらを集めたポートフォリオ等から、学習のねらいに即して評価します。

#### ■主体的に学習に取り組む態度の評価と評価方法

①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとしている側面と、②自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しようとする側面から評価します。単に積極的な発言を行うなど、性格や行動面の傾向を評価するものではありません。

具体的な評価方法としては、ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察や、生徒による自己評価や相互評価等の状況を材料にして評価します。

## 評価の時期と達成率による3段階の評価

原則として単元や題材などのまとまりごとに、3つの観点■●■の実現状況が把握できる段階で評価を行います。目標に準拠した達成率を設定し、「A」「B」「C」の3段階で評価を行います。目安となる達成度と評価は以下のようになります。

達成度のめやす	評価
80%以上～100%	「A」 十分満足できる
40%以上～80%未満	「B」 おおむね満足できる
0%以上～40%未満	「C」 努力を要する

## 評定について

各教科等の観点別学習状況の評価を総括的に捉え、学習状況を把握することが可能なものとして位置づけられているのが評定です。学期末および学年末に、観点別学習状況を総括し5段階で評価を行います。達成度のめやすと評価は以下のようになります。

達成度のめやす	評価
90%以上～100%	「5」 (特に程度が高いもの)
80%以上～90%未満	「4」 十分満足できる
40%以上～80%未満	「3」 おおむね満足できる
10%以上～40%未満	「2」 努力を要する
0%～10%未満	「1」 一層努力を要する

## 通知表

各学期末の通知表（各教科の学習状況）のイメージは、以下のようになります。

各教科の学習状況						○学期の総括評価	
教科	評価の観点	各単元の評価				観点別評価	評定
		単元1	単元2	単元3	単元4		
国語	知識・技能	A	B	A	B	A	4
	思考・判断・表現	A	A	A	B		
	主体的に学習に取り組む態度	A	B	B	B		
社会	知識・技能	A	A	A	A	A	5
	思考・判断・表現	A	A	A	B		
	主体的に学習に取り組む態度	A	B	A	A		

通知票内に、各教科の単元名が並記されます。

各教科の単元名			
教科	単元1	単元2	単元3
国語	語感を磨き語彙を豊かにする「世界は美しいと(詩)」「握手(小説)」	情報の信頼性の確かめ方を理解し使う「評価しながら聞く」	古典を読むことを通して、その世界に親しむ「論語」

\*各教科で単元ごとに目標となる評価規準が示されます。詳しくは教科の授業中に説明します。学習評価は「どういう力が身に付いたか」という学習の成果を的確に捉え、生徒自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにするために重要です。本校では、教育課程や学習・指導方法の改善と一貫性のある取組を進めていきます。